



地域安全ニュース

令和6年4月号

みんなでつくろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

投資名目の特殊詐欺被害が発生

注意！

県内において【LINE】を用いた【投資名目】の詐欺により、約3,000万円をだまし取られる被害が発生しました。



～被害状況～

ある日突然、無料通話アプリに投資目的のグループへの招待があり、グループに参加した。グループ内では、「投資に関するやりとり」が投稿されていた。



アドバイスを受けるため、クライアントサポートを名乗る者と友達登録を行い、無料通話アプリでやりとりすることになった。

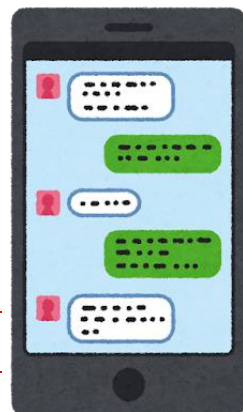
その後、相手の指示どおり、アプリをダウンロードして、取引を行っていたところ、利益を出すためには、さらに投資が必要と言われ、指定された口座に複数回お金を振り込んだ。

アプリ上で利益が出たことから、お金を引き出そうとしたところ、「取引の委託料が必要」などと更なる高額現金の振り込みを要求されたことから、詐欺被害に気が付いた。



～被害に遭わないために～

- ◎「儲かる」などのうまい話は、詐欺を疑って、家族や警察に相談してください。
- ◎SNSを利用する人は、知らない人からのメッセージが届かないように設定したり、身に覚えのないメッセージが届いても見ないようにしてください。





令和5年の被害の多い手口

●キャッシュカード型 (37%)

金融機関職員や警察官等を名乗り「カードが古いので交換する」、「口座が不正利用されているので交換する」等と言ってキャッシュカードをだまし取ったり、すり替えたりする手口

●還付金詐欺 (22%)

市役所職員等を名乗り「介護保険の払戻しがある」等と言ってATMへ誘導し、手続きのためと操作方法を偽ってお金を振り込ませる手口

●架空料金請求詐欺 (33%)

「入居権が当選した」などと言った後、「名義貸しは犯罪。解決金が必要。」等と告げて、送金させたり、実在する企業を名乗り、「未納料金がある」等と言って指定した口座へお金を振り込ませる手口

●サポート詐欺 (警告画面は突然に・・・)

パソコンを使用中に突然警告音が鳴り『パソコンがウイルスに感染した。サポートセンターに電話するように』と警告画面が表示され、セキュリティサポート契約等の名目で、コンビニで電子マネーを購入させ、そのカード番号を聞き出して金銭をだまし取る手口



被害が多かったのは「キャッシュカード型」「架空料金請求詐欺」「還付金詐欺」です。**手口を知っていることが被害防止につながります。**架空料金請求詐欺、還付金詐欺やサポート詐欺は香芝市内でも被害がありました。



奈良県警察 安全・安心アプリ

ナポリス

奈良県警察公式アプリ「ナポリス」は、犯罪情報などの発信の他、防犯ブザー機能やパトロール機能など、県民の皆様の安全と安心に役立つ機能を多数搭載しています。3月1日から運用を開始されていますので、ぜひ、ご活用ください。

お知らせ機能 マイエリアに設定した地域のお知らせが届く！

マップ機能 身近なエリアの事件情報を表示！

防犯ブザー機能・ちかん対策機能 画面と音で犯人を撃退！

今ココ通知機能 メンバーの現在地情報や安否を確認！

インストールには



他にも機能が満載 インストールして、実際に各機能を確認してください。別途通信料がかかります。

STOP！特殊詐欺



「あやしいな？」と思ったらご相談ください

消費者ホットライン
(局番なしの3桁) 188

警察相談専用電話
#9110

香芝市役所

香芝警察署

身近な家族・友人

香芝市生活安全推進協議会